

原寸大ラフ原稿等の作成方法及び編集方針

- 1 全頁を通した見本紙を提出してください。(広告掲載部分を除く。)
- 2 実際の刷色(オールカラー4色)で作成してください。
- 3 広報紙を構成するコーナーは下記の内容とし、最も効果的と思われる構成順序、デザイン、レイアウト等を提案してください。
- 4 下記<構成コーナー>のうち、(1)【「県広報とやま」タイトル、号数、発行ナンバー】以外は、仮原稿を提供しますが、自由に文章や情報、写真、イラスト等を追加・変更して構いません。
- 5 より多くの読者(特に20代~30代前半の若者)を獲得するための独自提案があれば、<構成コーナー>に含めて作成してください。
- 6 県のSNSアカウント(LINE、Instagram、Facebookのいずれか)を活用したインターネット広告発信(年1回以上実施)用のクリエイティブ案も提案してください。
広報紙(県HP)へ誘導する目的のため、広報紙面と統一感のある効果的なクリエイティブ案の提案をお願いします。

<構成コーナー>

(1)【「県広報とやま」タイトル、号数、発行ナンバー】

- ・ 新聞折込みのチラシと紛れないような見せ方(魅せ方)の工夫をお願いします。
- ・ 本プロポーザルでは、号数は「6月号」、発行ナンバーは「516」とします。また、タイトル周りには発行元(富山県)を明記してください。

(2)【特集1】

- ・ 県の課題や主要施策を紹介し、県民に県政の理解を深めてもらうものです。
- ・ 仮原稿をもとに、タイトル、小見出しを含めて提案してください。
- ・ テーマに関連した地域の魅力、人物(グループ)などの紹介を含め、2ページ分を使って、自由に特集を組んでください。
- ・ 特集テーマは、「持続可能な中山間地域づくり」とします。
紹介する地域の魅力、人物(グループ)については、提供する仮原稿の2団体をもとに取材原稿を作成し、デザイン及び掲載内容を提案してください。
- ・ 県政は県民が主役であることを印象付けるため、特集1の内容を「お知らせ広報」に終わらせず、読者である県民が自らの(または周りの)身近なテーマとして実感できるよう、地域の魅力づくり、または、新しい富山の未来を象徴する人物(グループ)などを紹介するものです。ただし、単なる企業紹介(企業の宣伝)とならないように留意してください。

※4月号は県が指定した別の内容(新年度予算)になる予定です。

(3)【特集2】

- ・ 県の課題や主要施策を紹介し、県民に県政の理解を深めてもらうものです。
- ・ 仮原稿をもとに、タイトル、小見出しを含めて提案してください。

- ・ 特集2のボリュームはタブロイド判1ページの2分の1程度とします。
- ・ 特集テーマは「県公式LINEのリニューアル」とします。

(4) 【トピックス】

- ・ 時宜に即した県のキャンペーンや啓発情報などを掲載するものです。

(5) 【知事コラム】

- ・ 知事から県民のみなさまへ向けたメッセージを掲載するものです。

(6) 【県政クイズ】

- ・ 広報紙の内容に関連したクイズを掲載するものです。

(7) 【県内お出かけ情報】

- ・ 県立の文化ホール、美術館、博物館等の企画展を中心に紹介するものです。

(8) 【県庁おしごと人図鑑】

- ・ 県庁で働く職員の人柄や仕事内容を紹介するものです。

(9) 【お知らせコーナー】

- ・ 県からのお知らせや旬のイベント情報などを掲載するものです。

(10) 【広報課インフォメーション】

- ・ 県公式 SNS のアカウントや県政番組の次回放送予定等を紹介するものです。

(11) 【その他】

以下の項目についても、必ず掲載してください。

- ・ 最新の県人口、次号の発行予定日、配布先の案内、点字版・声の県広報とやまの案内、「県広報とやま」のHPへの案内、「県広報とやま」に関する連絡先

(12) 【広告】

- ・ 掲載位置は裏表紙（最終ページ）下段（面積 250 cm²（縦 約 10 cm×横 約 12.5 cm×2 枠））としますが、本プロポザルでは空欄としてください。